

2021年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	特別支援教育論 (Special Support Education Theory)		
ナンバリングコード	K20112	大分類 / 難易度 科目分野	教職科目 / 標準レベル
単位数	2	配当学年 / 開講期	2年 / 前期
必修・選択区分	教職関係科目 (必修) ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	K007301	クラス名	-
担当教員名	中尾 正彦		
履修上の注意、履修条件	幼稚園教諭、小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭等の免許状取得に必須の科目です。講義には必ず出席し、私語は慎み携帯電話等は電源を切るかマナーモードにして鞆の中にしまう等、教諭になるのに相応しい学習態度で授業に臨んでください。		
教科書	「特別支援教育総論」 加瀬進・高橋智 放送大学教育振興会 その他、適宜資料を配付します。		
参考文献及び指定図書	授業中に必要に応じて随時指示します。		
関連科目	教育相談、生徒指導、その他教職課程科目		

○基本情報			
授業の目的	特別支援教育に関する専門性の習得をめざし、以下の到達目標を達成することを目的とする。 1. 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒の障害の特性及び心身の発達を理解する。 2. 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する特別の教育課程や支援の方法を理解する。 3. 障害はないが特別の教育的ニーズのある幼児、児童及び生徒の困難とその対応を理解する。		
授業の概要	特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室及び通常学級に在籍する様々な障害(発達障害や知的障害など)のある幼児、児童及び生徒の学習上又は生活上の困難を理解し、個別の教育的ニーズに対応するために必要な知識や支援方法について学ぶ。		
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「講義形式」	
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」	
	(3) アクティブ・ラーニング	「ディスカッション、ディベート」	
地域志向科目	該当しない		
実務経験のある教員による授業科目	中尾正彦 学校現場での教員経験(特に特別支援教育コーディネーター、教育相談、生徒指導)及びスクールカウンセラーの経験(計38年間)を活かし、この授業では、障害や特別な教育的ニーズのある幼児児童生徒の特性や困難及び支援のあり方を理解するとともに、幼児児童生徒への直接支援はもとより保護者や関係者・機関との連携のあり方等について、専門的知識及び実践的指導力を身につけさせたい。		

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	授業内容に興味関心をもち、意欲的な態度で学ぶことができる。		10点	10点
【知識・理解】	授業中の講話、配付資料等の内容について、正確に理解することができる。	20点		
【技能・表現・コミュニケーション】	授業で扱った内容を自分なりの言葉で適切にまとめ、文章で表現することができる。 グループディスカッション等に主体的に参加することができる。		10点	10点
【思考・判断・創造】	授業内容から、幼児児童生徒への指導・支援について、自分なりに思考し、創造することができる。	20点	10点	10点

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)	
○毎回レポート課題を実施し、評価に加味する。評価基準は以下の通り。 A 授業内容をよく理解し、振り返りながら自分の意見等も述べている。 B 授業内容をよく理解し、振り返ることができる。 C 授業内容をだいたい理解し、振り返ることができる。 D 授業内容を一部理解し、振り返ることができる。 レポートは次回以降の授業の際に返却する。 なお、レポートには質問や要望、意見等も書くことができるようになっている。遠慮せずに書いてほしい。 ○基本的な用語についての理解度を測る、中間的な「小テスト」を実施する。評価基準はレポートと同様。	

○その他	

2021年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	特別支援教育論 (Special Support Education Theory) 中尾 正彦	授業コード	K007301
<b>学修内容</b>				
<b>1. 特別支援教育の理念と制度</b> ○特別支援教育の理念を理解する。 ○特別支援教育の制度・体制について理解する。 ○特別支援教育に関わる政策動向を理解する。				
予習	特別支援教育について、経験から考察したり、調べたりしておく。教科書の該当箇所(pp.9-24)を読んでおく。			約2時間
復習	レポート課題に取り組むとともに、再度教科書や資料等を読み直し、必要事項をノートに整理する。			約2時間
<b>2. 自閉スペクトラム症がある子どもの理解と支援</b> ○自閉スペクトラム症の定義や特性を理解する。 ○自閉スペクトラム症がある子どもの支援のあり方を理解する。				
予習	教科書の該当箇所(pp.166-177)及び配付資料を予習しておく。			約2時間
復習	レポート課題に取り組むとともに、再度教科書や資料等を読み直し、必要事項をノートに整理する。			約2時間
<b>3. ADHDがある子どもの理解と支援</b> ○注意欠如多動症の定義や特性を理解する。 ○注意欠如多動症がある子どもの支援のあり方を理解する。				
予習	教科書の該当箇所(pp.136-152)及び配付資料を予習しておく。			約2時間
復習	レポート課題に取り組むとともに、再度教科書や資料等を読み直し、必要事項をノートに整理する。			約2時間
<b>4. SLD(学習障害)がある子どもの理解と支援</b> ○学習障害の定義や特性を理解する。 ○学習障害がある子どもの支援のあり方を理解する。				
予習	教科書の該当箇所(pp.136-152)及び配付資料を予習しておく。			約2時間
復習	レポート課題に取り組むとともに、再度教科書や資料等を読み直し、必要事項をノートに整理する。			約2時間
<b>5. 知的障害がある子どもの理解と支援</b> ○知的障害の定義や特性を理解する。 ○知的障害教育の仕組みや支援のあり方を理解する。				
予習	教科書の該当箇所(pp.76-92)を読んでおく。			約2時間
復習	レポート課題に取り組むとともに、再度教科書や資料等を読み直し、必要事項をノートに整理する。			約2時間
<b>6. 言語障害・情緒障害がある子どもの理解と支援</b> ○言語障害・情緒障害の定義や特性を理解する。 ○言語障害・情緒障害がある子どもの支援のあり方を理解する。				
予習	教科書の該当箇所(pp.60-75、pp.123-135)を読んでおく。			約2時間
復習	レポート課題に取り組むとともに、再度教科書や資料等を読み直し、必要事項をノートに整理する。			約2時間
<b>7. 愛着障害がある子どもの理解と支援</b> ○不適切な養育とアタッチメント(愛着)問題について理解する。 ○アタッチメントの課題がある子どもの支援のあり方を理解する。				
予習	配付資料を読んでおく。			約2時間
復習	レポート課題に取り組むとともに、再度教科書や資料等を読み直し、必要事項をノートに整理する。			約2時間
<b>8. 視覚・聴覚等さまざまな障害のある子どもの理解と支援</b> ○視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、病弱の定義と特性を理解する。 ○さまざまな障害のある子どもの支援のあり方を理解する。				
予習	教科書の該当箇所(pp.25-59、pp.93-122)の概略を読んでおく。			約2時間
復習	レポート課題に取り組むとともに、再度教科書や資料等を読み直し、必要事項をノートに整理する。			約2時間

○授業計画	科目名 担当教員	特別支援教育論 (Special Support Education Theory) 中尾 正彦	授業コード	K007301
<b>学修内容</b>				
<b>9. 「通級による指導」「自立活動」の位置づけと内容</b> ○「通級による指導(通級指導教室)」の定義と内容について理解する。 ○「自立活動」の定義と内容について理解する。				
予習	教科書の該当箇所(索引を参照)を読んでおく。			約2時間
復習	レポート課題に取り組むとともに、再度教科書や資料等を読み直し、必要事項をノートに整理する。			約2時間
<b>10. 特別支援教育に関わる教育課程編成と授業づくり</b> ○特別支援学校における教育課程編成の原理と特徴を理解する。 ○特別支援学級における授業づくりについて理解する。				
予習	教科書の該当箇所(pp.190-201)を読んでおく。			約2時間
復習	レポート課題に取り組むとともに、再度教科書や資料等を読み直し、必要事項をノートに整理する。			約2時間
<b>11. チーム学校と校内支援システム</b> ○特別支援教育の推進と「チーム学校」について理解する。 ○特別支援教育コーディネーターの役割について理解する。 ○校内支援システムのあり方について理解する。				
予習	教科書の該当箇所(pp.202-217)を読んでおく。			約2時間
復習	レポート課題に取り組むとともに、再度教科書や資料等を読み直し、必要事項をノートに整理する。			約2時間
<b>12. 移行支援と他職種連携～個別の指導計画と個別の教育支援計画を中心に～</b> ○「個別の指導計画」「個別の教育支援計画」の内容と重要性、関係について理解する。 ○移行支援の課題について理解する。 ○他職種連携の重要性について理解する。				
予習	教科書の該当箇所(pp.218-233)を読んでおく。			約2時間
復習	レポート課題に取り組むとともに、再度教科書や資料等を読み直し、必要事項をノートに整理する。			約2時間
<b>13. 特別な教育的ニーズ(母国語問題)がある子どもの理解と支援</b> ○特別な教育的ニーズについて理解する。 ○外国人児童生徒等の多様性への対応について理解する。				
予習	配付資料を読んでおく。			約2時間
復習	レポート課題に取り組むとともに、再度教科書や資料等を読み直し、必要事項をノートに整理する。			約2時間
<b>14. 特別な教育的ニーズ(貧困問題)がある子どもの理解と支援</b> ○貧困問題の現状について理解する。 ○貧困問題に係る制度及び政策動向について理解する。 ○貧困問題に係る学校の支援と課題について理解する。				
予習	配付資料を読んでおく。			約2時間
復習	レポート課題に取り組むとともに、再度教科書や資料等を読み直し、必要事項をノートに整理する。			約2時間
<b>15. これまでの学修のまとめ</b> ○これまでの学修を振り返り、学んだことを発表したり、まとめたりする。 (○試験や成績等について再確認する。)				
予習	これまでの学修を振り返り、学んだことを整理しておく。			約2時間
復習	これまでの学修を振り返り、学んだことをまとめる。			約2時間
<b>16. 期末試験</b> これまでの授業内容について、総合的な試験を実施します。 試験の概要については、事前に連絡します。				
予習				約2時間
復習				約2時間